



入学・進級おめでとうございます!

4月6日(火)の入学式には14名の1年生が入学しました。そして、転入生4名を迎え、全校児童113名で、令和3年度安登小学校の取組がスタートしました。

学校教育目標を、「ふるさとを愛し、よりよい未来の創り手となる児童の育成」とし、今年度も「ワクワクアクティブとライ!」という言葉の合言葉に、次のような児童の姿を目指します。

- 夢をもち、夢を語り、その実現に向けて挑戦し続ける児童
- 時を守り、場を清め、礼を正す児童
- 自ら考え、対話し、創造する主体的に学ぶ児童

新学年となり、どの児童もやる気を見せてくれています。特に、最高学年になった6年生は、学校のリーダーとして、率先して動いたり、1年生の世話を優しくしてくれたりしています。頼もしい姿を見せてくれています。期待しています。

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底を最優先におこなってまいります。そのような中ではありますが、対策を講じながら、必要な取組は行っていく予定にしています。

「安登小こそ我が母校。安登小で学んでよかった。」「安登小に通わせてよかった。」と思っただけのよう、教職員一同、力を合わせ、取組を行ってまいります。

学校と家庭、地域の皆様とともに手を携え、児童の教育に取り組んでまいりましょう。

お気づきのことがございましたら、いつでもお知らせください。

ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

校長 畠藤 邦子



にゅうがく おめでとう

安登小学校に14名の仲間が入学しました。今年度も昨年度に引き続き、縮小した入学式となりました。一人一人の名前を呼ぶと、元気よく返事ができ、やる気一杯の姿を見せてくれました。これから、いろいろなことを学び、経験や体験をしていく中で、立派に成長してほしいと思っています。



はじめての授業



はじめての給食



はじめての図工



はじめての読み聞かせ

感謝・貢献の姿!

4月9日(金)縦割り班掃除が始まりました。6年生は、下学年に丁寧にそうじの分担を知らせたりそうじの仕方を教えたりしていました。今まで教わってきた先輩に感謝し後輩に教える姿は、まさに貢献する姿でした。



運動会について



今年度の運動会は、以下のとおり実施します。
期日:5月22日(土)(予備日5月23日(日))
日程:3部形式で行う予定です。

- ① 第1部(8:45~9:35)1・2年生
 - ② 第2部(9:50~10:40)3・4年生
 - ③ 第3部(10:55~11:45)5・6年生
- ※分散運動会となりますので、お子様が出場する時間帯にご観覧をお願いいたします。
※保護者用テントは設置しません。
※感染症予防対策をしながらの開催とします。
ご協力をお願いします。

表彰しました! 昨年度3月の表彰朝会で表彰した児童を紹介します。(学年は昨年度のものです。)

子ども図画作品展

くれ・チャレンジマッチ・スタジアム

- 1年...今岡・森下・糟谷・古宮・吉田・早川・藤田
- 2年...小林・檀上・古宮・西谷・采岡・廣川・中川
- 3年...川西・松田・矢野・岡本・加川・銭谷
- 4年...志和・須賀・采岡・佐藤・高本さ・高本ゆ・西岡・西谷
- 5年...原・元田・亀田・齊藤・廣川・加川
- 6年...境田・上本・采岡・駄賀・西垣内



	2年	3年	5年
うつ伏せダッシュリレー	3位	1位	-
長座ダッシュリレー	3位	1位	2位
ダッシュリレー	-	9位	9位
学校賞	3位		



昨年度3月に、小田野原自治会より洗剤を、(株)ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本よりアルコールハンドジェルを寄付して頂きました。洗剤はリサイクルバザーに活用させていただき、ジェルは児童の手指消毒に使わせていただきます。ありがとうございました。

郷土を愛する 西行庵に向かう道 No.22

もちづき「望月のこみち」

昨年、西行庵に向かうロードネームの募集があり、本校の5・6年の児童が応募させていただきました。

それらの作品の中から、昨年6年生であった早川莉央さんの作品「望月(もちづき)のこみち」が選ばれました!早川さんは、西行さんが詠まれた短歌からヒントを得てロードネームを考えたそうです。4月10日(土)に、西行庵において、「呉・やすうら月の西行祭ロードネーム命名表彰式」が盛大に開催され、安浦中1年になった早川さんが表彰状を受け取りました。



表彰状を受け取る早川さん

早川さんは、「選んでもらってうれしいです。」と話していました。「望月のこみち」をのぼると、穏やかな海が見え、青々とした木々の中に西行庵はあります。

今年度も引き続き「ふるさと郷土を愛する」取組を行ってまいります。このコーナーでは郷土(呉市、安浦町、安登)に関わることを紹介します。親子で郷土についての話をぜひしてみてください。

